

知ってトクする 生活情報

福島市地域見守りネットワーク事業をご存知ですか？

「福島市地域見守りネットワーク事業」とは、地域のみなさんで高齢者を見守り、なにか気がかりなことを感じたら、相談機関に連絡して高齢者を支える仕組みのことです。福島市内の団体や事業者などが、日常生活や仕事のなかで、地域のみなさんのつながりで自然とネットワークがつくられます。特別な決まりごとではなく、あいさつや気軽な声かけなどで高齢者と「顔見知り」になって、みなさんで支えていきましょう。

あなたの周りでこんなことはありませんか？

- ・郵便物や新聞が郵便受けにたまっている。
- ・家を訪ねても顔を出してくれない。
- ・夜になっても家に明かりがつかない。
- ・最近、外出している姿を見かけなくなった。
- ・服装が不自然なまま外出している。
- ・家の中から高齢者を大声で怒鳴る声が聞こえる。



- ・庭の手入れがされなくなったり、洗濯物が干されなくなった。
- ・話をすると、知り合いがいなくて寂しいと悩んでいた。
- ・最近引っ越してきたが、周囲になじめていないようだ。
- ・見慣れない人が家に入出入りするようになった。
- ・顔や腕などに不自然なあざが多くなった。
- ・最近、顔色も悪く、痩せてきた気がする。



おかしいな？と感じたら。

近所に住んでいる高齢者について、なんとなくいつもと様子が違ったり、心配なことや気がかりなことがあれば、お気軽に相談機関へご連絡ください。



連絡を受けた相談機関は、高齢者を訪問して、様子を確認します。



相談機関は、高齢者の様子を确认后、必要に応じて病院や介護保険サービス事業者などの関係機関と連絡を取り合い、高齢者に必要な支援やサービスを行います。



相談窓口

福島市長寿福祉課長寿支援係

TEL.024-525-7657(直通)

平日8:30~17:15

福島市役所

TEL.024-535-1111(代表)

上記以外の時間帯

※三宅新聞店は「福島市地域見守りネットワーク事業」に参加しています。

